

### 金沢市新採職員研修会【防災部門】報告書

目的	令和4年からの2期目継続事業として、KCBN 担当の企画について本年度の振り返りを行い、今後の活動に繋げる
実施日	令和5年4月6日(木)
対象	金沢市新任採用職員 82 名/参加防災士 11 名
方法	紙アンケート
調査結果	回答者（金沢市新任採用職員 82 名/参加防災士 10 名）
企画内容	<ol style="list-style-type: none"><li>1. アルファ米炊飯・山菜コンソメスープ</li><li>2. 気象ワークショップ</li><li>3. 気象情報について</li><li>4. 避難所開設初動運営体験（開場・受付）</li><li>5. 避難所設営体験（ワンタッチテント・パーテーション・トイレ設営等）</li><li>6. 避難リュック持ち出し品の展示</li><li>7. 紙管パイプユニット展示</li></ol> <p>●金沢大学中沢先生の講義 ●金沢市危機管理課藤川氏の講義</p>
所感	<p>概ね昨年同様の企画で進行した。</p> <p>3月21日に事前打ち合わせを行う。企画内容の相談とスケジュール調整・同線確認を話し合った。</p> <p>昨年度からの変更点は、「新採職員の積極的な介入・体験」としてアルファ米炊飯に数名が携わること（炊飯・配膳・片付け）を企画に盛り込んでみた。</p> <p>実際にはそこまでの時間が厳しく、タイムスケジュールに無理があったかもしれない。だがアンケート回答によると研修生からは、実際にやってみたかった、との声が多く体験を望む気持ち・意見が聞き取れた。</p> <p>柔らかくなっている、美味しい、と食べてくれた研修生が大半であった。</p> <p>気象ワークショップに関しては、基本的な気象災害への心構え・知識を初めて関心を持って、グループワークでの交流が良かったとの意見があった。</p> <p>基本的な情報収集・行動を考え、実施していく事に気付く大切な機会となった。</p> <p>会場が広く、奥まで聴こえない、という反省もあった為、次回は会場設置・マイクの使用を考えていく。（言葉遣いにも配慮していく点があった）</p> <p>避難所初動運営について、デモンストレーションがわかりやすく良かったとの意見が大半であった。積極的に参加・協力をしていきたい。という意見が多数であった。</p>

	<p>実施する防災士の中には、場所の検討をという意見があったが、研修生側からの意見では見辛い、という意見はなかった。</p> <p>避難所設置体験では、実際に体験したい・して良かった、という声が多くあった。</p> <p>体験型の講習が求められていると感じ取れた。</p> <p>研修生にとり今回の防災企画の受講は、災害に対しての意識や行動を考える機会を得る機会となり、また今まで以上の備えや個々のスキルアップに結び付けることが出来たと考える。</p> <p>金沢市職員の皆さんの意欲に嬉しく思い、今後のご活躍に期待をしたい。</p> <p>詳細は、アンケート結果集計表をご参照ください。</p>
添付資料	紙アンケート（金沢市新任職員/参加防災士）の集計用紙計9ページ添付

